

井戸公碑の市町村別の分布と建立年代 (確認済みのもの)

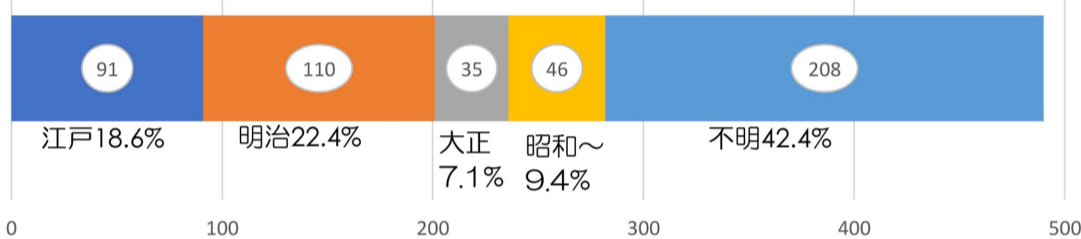
地方	市町	江戸	明治	大正	昭和～	不明	合計
石見	大田市	22	15	7	16	37	97
	江津市	22	26	1	2	29	80
	浜田市	13	32	7	16	70	138
	益田市		3	3	1	8	15
	美郷町	9	6	6	2	2	25
	川本町	4	12	2	2	11	31
	邑南町		10	8	1	8	27
	津和野町	1					1
出雲	出雲市	1	1		1	4	7
	松江市	12				23	35
	飯南町					1	1
隠岐	海士町		1			1	2
	西ノ島町		2	1	2	4	9
	知夫村					5	5
鳥取	米子市	2	2				4
	境港市	3				4	7
	鳥取市	1					1
広島県	生口島	1					1
岡山県	笠岡市				3	1	4
合計		91	110	35	46	208	490

(旧浜田市57、弥栄村24、金城町21、三隅町19、旭町17)



建立年がわかっているもののうち最古の碑は井戸公没後74年、文化4年（1807）に現江津市松川町太田に建てられた「泰雲院殿義岳良忠居士塔」（江津市指定文化財）

建立年代の分布



総数を490基としていますが、令和2年度に大田市文化協会が石見銀山基金の助成を受けて、井戸公碑の照会事業を行っており、この調査によって上記の490基以外の碑が約30基、報告されています。協会では令和3年度以降に現地調査を行うこととしており、その結果で総数は500基以上となると思われます。

大田市の町別の井戸公碑の数 (総数97基)

